

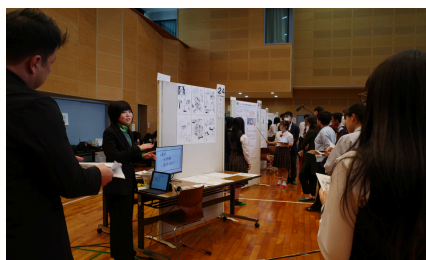
自分の「好き」を沢山語る会 その名も探究活動合同発表会

22



「やばい！口の中パッサパサです」
"好き"を喋り倒した1時間ー

12月4日(木)に総合教育センターで開催された、探究活動合同発表会。参加校には向陽、開邦、球陽高校など、ビッグネームばかりでした。



大盛況で、休む暇もなかった

個性豊かな真和志高校の生徒が語る"好き"の熱量は、多くの人を惹きつけ、作品を見るために何回もブースを訪れてくれました。

みなさんは、総合的な探究の時間という科目をどれだけ理解していますか？恐らく中学生の頃から学んでいることだと思います。では、質問です。何か一つのこと熱中し、探究したことはあるでしょうか。今回の探究活動合同発表会では、その熱意(「好き」)をプレゼンという形式に落とし込み、沖縄県の全高校から希望者が集って熱弁する取り組みとなっていました。

今回の2名は自主的に漫画や映像制作について活動しており、今回は今までの取り組みを発表した形となりました。数ヶ月前から自分の「好き」を伝える為に準備を始め、プレゼンの上達を図って多くの先生達の前で練習を重ねました。その練習もあってか、有名な進学校と呼ばれる面々の中で異色を放つ3名は、多くの人を魅了することができました。漫画で発表をした女子生徒へ感想を伺ってみました。

「1時間の発表で、数十分の内容を3回やりました。超満足！他校の生徒からすごいって言われるたびにテンションがあがっていた！言葉にすることは難しいけど、発表をすることで真和志高校についてしてもらえただけでも嬉しい。このプレゼンを通して、自分を客観視することができたのが一番の学びになった。」

「自分をブランディングするっていうパッションがめっちゃ強かったー！」